

## 特別賞

### 「水と環境」について

御成門小学校 五年 松浦 花

私が今回水と環境を選んだ理由は、最近、地球温暖化による水の被害が起きたりしていて、とても身近に感じたからです。

地球温暖化による世界の気温は、毎年高くなってきています。そのことにより、高い山や南極の氷がとけたり、海水の温度が上がって体積が増えると海面が高くなり、小さな島や海のそばの低い土地は海の沈んだり、高い波によって被害を受けることとなります。その他、地球温暖化の影響で、洪水や干ばつが起こりやすくなり、農作物が被害を受けて食糧不足が心配されます。沖繩では、水温が上がったためきれいなサンゴが死んで白くなってしまいます。また、熱帯地域で発生する病気を伝染させるマラリアが、日本にやってくるおそれもあります。このように、地球温暖化はさまざまな影響を地球におよぼすのです。私は、このような地球温暖化が起こったのは、私たち人間のせいだと思えました。地球温暖化の元になるのが、石油、石炭、天然ガスを燃やしたときに出る二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)です。二酸化炭素が大気中にたまると暑くなり、地球温暖化が進むのです。人間は、これまでに便利な暮らしをするために、石油、石炭、ゴミなどを、燃やしたりして産業を発展させました。また、家を建てたり家畜を飼ったり畑を作ったりするために、二酸化炭素を吸収し、酸素を放出する森林の木も伐採しました。こういったことが、地球温暖化につながるのだと思います。

これから地球温暖化が進まないようにするには、産業からの排出量を減らしたり、一人一人が日常生活におけるエネルギーを減らす努力が必要だと思えます。たとえば、家電製品の使い方を工夫して、電気、ガス、灯油などを節約したり、エコバックを使うなどコツコツゴミの量を減らす努力をすることでゴミを燃やすことが減ります。そのような努力を世界中で行っていく、二酸化炭素の排出量を減らしていくるようにしていきたいです。その世界中の努力を長年やっていけば必ず地球温暖化による被害は少なくなると思うので私でもできることから始めたいと思います。